


にいざ市議会だより

No.196

平成28年
3月定例会

●発行日／平成28年5月25日
●発行元／新座市議会
●電話／048-477-7367
●市ホームページ
新座市議会
 をクリック



片山小学校で行われた入学式

新座市議会の新体制スタート

2面

6月12日(日) 休日議会・議場コンサート開催

12面

熊本地震の復興をお祈り申し上げます

このたびの熊本地震で犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様方に心からのお見舞いを申し上げます。また、被災地等におきまして、救援や復旧支援などの活動に尽力されている方々に深く敬意を表するとともに、地震活動が終息し被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

議会の動き

2月29日(月)から3月28日(月)までの29日間にわたって開かれました。

- 2月29日.....正副議長の選挙がありました。(1面) 常任委員会委員等が選任されました。(2面)
- 3月1日・4日・7日・8日・9日.....市長施政方針及び市長提出議案の説明が行われ、議員が質疑・質問を行いました。(3・4面)
- 3月15日～23日.....一般質問では25人の議員が質問を行い、活発な議論が行われました。(5～11面)
- 3月24日・25日.....各常任委員会の委員長報告を受けて討論が行われ、議案が議決されました。(3・4・12面)
- 3月28日.....追加市長提出議案、陳情及び議員提出議案の議決が行われました。(12面)
- 1月25日.....平成28年第1回臨時会が行われました。(10面)

定例会のお知らせ

6月定例会の開会日は5月31日(火)です。会期日程はホームページに掲載しています。



今後とも議会だよりを通して、市民の皆様にとつて、より分かりやすい「開かれた議会」となるよう、市議会の情報を積極的に発信し充実を図ってまいります。

引き続き市民の皆様の負託と御期待に添えるよう全力を尽くしてまいりますので、御支援と御協力をお願いいたします。

この議会だよりを御覧になった市民の皆様が、市議会と市政に対し御理解と御関心を深められ、市議会を一層身近に感じていただければ幸いに思います。

議長 石島陽子



新座市議会議長 森田 輝雄



新座市議会副議長 石島 陽子

正副議長あつらい

新座市議会 新体制スタート!

議決の概要

●市長提出議案

「平成28年度新座市一般会計予算」
「新座市消費生活センター条例」
「新座市農業委員会委員の任命について」
など48件を可決、17件を同意

●議員提出議案

「保育所の待機児童問題への緊急対策を求める意見書」
「国の制度として子ども医療費助成の実施を求める意見書」
など6件を可決

可決された主な議案

平成28年度一般会計予算
474億1,100万円

(予算編成の基本的な考え方)
少子高齢化の進行やそれに伴う人口減少といった課題に対応していくための取組を優先的に位置付け、新たな魅力を発信し、選ばれるまちとなるための取組を推進することとした。

新座市立集会所条例の一部を改正する条例

新座市立集会所として、新たに東三丁目集会所を設置するもの

●インターネットで本会議を生中継(過去の本会議は録画配信)しています。詳しくは「新座市議会中継」と検索してください。





クローズアップ

平成28年3月定例会

平成28年度 市長施政方針に議員が質問！

施政方針は、市長の市政運営の基本方針として、主要事業や予算についての方向性を示すものです。市長施政方針に対する質問を行い、市長に答弁を求めたので、その主なものを紹介します。

問 地方創生総合戦略について各施策の基準値と目標値を示しているが、検証と評価をどのように進めていくのか。

答 地方創生推進本部を中心に地方創生推進検討会議からも意見を頂きながら、毎年度評価、検証を行っていく。

問 税金を更に伸ばす施策についてどのように考えているか。

答 土地区画整理事業による良好な市街地の形成、観光都市づくり、子育て支援、健康増進、安全・安心のまちづくりといった取組を市政の推進の柱として、人口増加や地域の活性化を進め、税収の伸びるまちづくりを積極的に推進していく。

問 災害時初動態勢の整備などに避難訓練も含まれるが、消防団、分団エリアごとの避難訓練の実施などはどう考えているのか。

答 平成28年度からは、全ての指定緊急避難場所、緊急初動指定職員や地元の自主防災会役員を対象とした避難者の受入態勢の構築に特化した訓練を8ブロック消防団のエリアで行っていききたい。

問 保育園の待機児童対策で、平成29年度に1園開設に向けた協議を進めるとあるが、ほかにも開園を目指した待機児童解消に向けた動きがあるのか。

答 平成29年4月開園へ向けて、野火止四丁目1か所新設の準備を進めているが、その他には複数の問合せや相談もあるが、土地の確保や補助金申請等を勘案すると来年4月の開園は難しい。

問 障がい者や高齢者の就労支援や社会参加のきっかけとなるユニバーサル農業の推進を図っていくとあるが、この推進体制はどのように確立していくのか。

答 当面市内の関係各課で調整を図り、農業者や障がい者団体、シルバー人材センターも含めた高齢者との協議や現状の分析を行い、先進自治体の取組を参考にしながら、どのような制度運営の方法が新座市に適しているか、調査研究を行いたい。

問 市内法人の状況や税制改正の影響による法人市民税の大幅減が見込まれて、前年度比3.3%減の109億3千60万7千円とあるが、特に法人税割は25%減と大きく、現状をどう認識しているのか。

答 減額の主な要因は法人実効税率の引下げと法人市民税の税率改正の影響、市内の大手法人の大幅な減額の見込みによるものと考えている。

問 西堀・新堀地区の高齢者相談センターは独立した設置なのか、西部地区高齢者相談センターのサテライトとしての設置なのか、設置形態を伺う。

答 西堀・新堀地区に設置する高齢者相談センターは、現在ある高齢者相談センターと同様の独立型のセンターを設置する考えである。職員配置は、3専門職種と介護予防ケアプランを担当するケアプランナー2名の合計5名体制でスタートする。

問 アベノミクスに対して市長は成果があったと評価しているのか。

答 全般的に見れば一定の経済効果は表れていると認識している。国民の一人一人が実感できる経済効果が進められているかという懸念もあるが、今正に国と地方が一体となって経済再生に向けた動きを加速していかなければいけない時であり、今後ともしっかりとした経済のかじ取りに期待する。

問 地域担当職員制度について、広報の配布がなくなったから町内会が不活発になると町内会の役員は思っていない。市職員が年に1回か2回町内会の会合に顔を出しても町内会が活発になるとも思えない。考え直してもらいたい。

答 広報の配布をシルバー人材センターに委託すると町内会が困るので、市で職員を出すということになったわけではない。今までのやり方をしていいたら町内会は危機的な状況になっていく。町内会の果たす役割は大きく期待も大きいので、何らかの連携を図ることはできないかと考えていた。

問 地域担当職員制度が、実のある地域のコミュニケーションの輪が広がっていき一助になればと思っているが、しっかりと対応していきたい。

答 平成28年度一般会計予算は、歳入では、新築家屋の増加等により固定資産税の増を見込んだ一方、市内法人の状況や税制改正の影響による法人市民税の大幅な減により、市税総額では1.5%の減収を見込んだ。また、地方消費税交付金は平成27年度の交付状況などを考慮し増、地方交付税も平成27年度の交付実績や地方財政計画の伸び率等を参考に増を見込んだ。市債は、市役所新庁舎建設事業や大和田小学校校舎増築事業などの適債事業に対し有効活用することとした。歳出では、住民票の写し等の証明書コンビニ交付サービスの開始、志木駅南口周辺整備事業の推進、放課後児童保育室の整備や子どもの放課後居場所づくり事業の拡大のほか、第4次新座市基本構想総合振興計画後期基本計画や地方創生総合戦略等に位置付けた事業を優先して推進するための取組

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「待機児童数の見込みを誤り、保育園建設の予算を盛り込めなかったのは問題だ」「マインバー制度は動き始めた後戻りはできず、どんどんお金が掛かる。プライバシーや成り済ましの問題が出てくる中で、市の独自施策はやるべきではない」「学校大規模改修より先に区画整理をやっていくのは、順番が逆ではないか。不公平感が非常に大きい」などの**反対討論**、「平成29年4月の法人保育園の新設や更なる増設に向けた協議など、引き続き待機児童対策を着実に進めてほしい」「財政が厳しい中、18歳までの子ども医療費無料化の継続を大いに評価する」「証明書のコンビニ交付やAEDの設置等、市民の利便性向上を図る取組を高く評価する」「広報にいざが全戸配布になることは、市民に漏れなく情報が届くことであり、評価する」などの**賛成討論**の後、賛成多数で可決した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「待機児童数の見込みを誤り、保育園建設の予算を盛り込めなかったのは問題だ」「マインバー制度は動き始めた後戻りはできず、どんどんお金が掛かる。プライバシーや成り済ましの問題が出てくる中で、市の独自施策はやるべきではない」「学校大規模改修より先に区画整理をやっていくのは、順番が逆ではないか。不公平感が非常に大きい」などの**反対討論**、「平成29年4月の法人保育園の新設や更なる増設に向けた協議など、引き続き待機児童対策を着実に進めてほしい」「財政が厳しい中、18歳までの子ども医療費無料化の継続を大いに評価する」「証明書のコンビニ交付やAEDの設置等、市民の利便性向上を図る取組を高く評価する」「広報にいざが全戸配布になることは、市民に漏れなく情報が届くことであり、評価する」などの**賛成討論**の後、賛成多数で可決した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。



■現在の大和田・三丁目地区（土地区画整理事業実施区域）の様子

3月定例会 議案審議のあらまし

平成28年度一般会計予算など65議案を審議

住民票の写し等の証明書コンビニ交付サービス、志木駅南口周辺整備事業など
—平成28年度 一般会計予算を可決—

平成28年度一般会計予算は、歳入では、新築家屋の増加等により固定資産税の増を見込んだ一方、市内法人の状況や税制改正の影響による法人市民税の大幅な減により、市税総額では1.5%の減収を見込んだ。また、地方消費税交付金は平成27年度の交付状況などを考慮し増、地方交付税も平成27年度の交付実績や地方財政計画の伸び率等を参考に増を見込んだ。市債は、市役所新庁舎建設事業や大和田小学校校舎増築事業などの適債事業に対し有効活用することとした。歳出では、住民票の写し等の証明書コンビニ交付サービスの開始、志木駅南口周辺整備事業の推進、放課後児童保育室の整備や子どもの放課後居場所づくり事業の拡大のほか、第4次新座市基本構想総合振興計画後期基本計画や地方創生総合戦略等に位置付けた事業を優先して推進するための取組

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

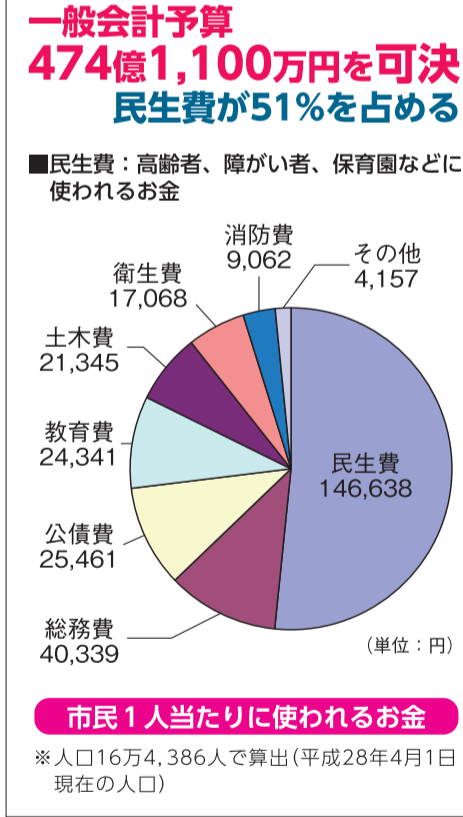
また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。

また、歳出については、「平和展の開催は、これまで以上に前向きに進めていくのか」「新しい地方公会計制度の整備スケジュールと市民への提供時期は」「証明書コンビニ交付サービスの24時間利用を検討したか。また、即時交付なのか」「放課後児童保育室施設整備の理由は」「防災マップ・ハンドブックは全戸配布しないのか。また、洪水ハザードマップが予算計上されていないが、その理由は」「毎年生活保護の被保護者が増えているが、ケースワーカーの人数と一人当たりの担当人数は」「総合教育会議で協議、検討されている議題は何か」「AEDの設置はどう進めていくのか」「ごみ分別アプリの周知と外国人への対応は」「各学校で樹木管理に苦勞している中、中学校樹木管理予算が減少しているが、その理由は」「教育費の全体に占める割合が8.4%と前年度の8.9%より減少しているが、どう考えるか」「新座市でも子どもインターネットトラブルは発生しているのか、また、取組状況は」などの質疑の後、4常任委員会に付託し、審査した。



クローズアップ

平成28年3月定例会

年金生活者等支援臨時福祉給付金の支給経費や防災行政無線の施設整備費など

―平成27年度一般会計補正予算(第11号)を可決―

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算に8億7706万3千円を追加し、総額を48億9千468万6千円とするものである。

主な内容は、国の補正予算を活用し、年金生活者等支援臨時福祉給付金の支給経費や防災行政無線の施設整備費を計上するものである。

債務負担行為は、(仮称)大和田二・三丁目地区土地区画整理事業環境影響評価業務委託事業などを計上するものである。

本補正予算によって生じた収支差金3億3千392万9千円は、財政調整基金に積み立てるもので、積立後の基金残高は16億5千356万7千円となる。

議会では、「太陽光発電システム設置補助の申請件数が見込みより下回った理由は」「国の補正予算に対応したものがほかにないのか」「個人番号カードを作成した人数は」「障がい児に対応する保育士に特別な賃金の上乗せをしたのか」「街路事業費負担金について基本設計でも新座市はかなりの額を負担しているが、具体的にどういうものなのか」「東日本大震災への寄附金は今どうなっているのか」「被災者支援システムについて詳しく教えてほしい」「第四小学校の用地購入費に契約差金が生じて14%も減額になった理由は」「などの質疑の後、本会議では、「防災備品を増額したことは評価するが、マイナンバー関連の予算が入っているので反対する」との反対討論の後、賛成多数で可決した。

保険給付費、後期高齢者支援金など

―平成28年度国民健康保険事業特別会計予算を可決―

歳入歳出予算の総額は198億3千695万2千円で、前年度比23%の減額となっている。支出の主なものは保険給付費、後期高齢者支援金等、介護納付金、共同事業拠出金である。

歳入における国民健康保険税は、現行税率を維持し、その他繰入金は、一般会計9億5千万円、保険給付費支払基金4億9千万円をそれぞれ繰り入れる。

議会では、「国民健康保険加入者が減っている要因は」「生活習慣病重症化予防対策事業をどう進めていくのか」「特定健診の受診者数は何人で積算しているのか」などの質疑の後、厚生常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「生活習慣病の重症化の予防や健診の受診率アップなど、努力していることは評価しているが、国民健康保険税を引き下げているので反対だ」「国も県も市ももっと国民健康保険会計に繰出しをして、誰もが等しく医者にかかれるようにしてほしい」「国民健康保険会計は潤沢だとは言えないが、引き下げる財政はある。上げる必要がなかったものを上げたのであれば、まずは戻すべきだ」との反対討論、「特定健診の無料化について事業を継続している点で大変評価する」「医療費の適正化を図るため、レセプト点検の充実、強化も引き続き御尽力いただきたい」などの賛成討論の後、厚生常任委員長の報告のおり賛成多数で可決した。

物件移転補償、道路築造工事など

―平成28年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計予算を可決―

歳入歳出予算の総額は9億1千564万3千円で、前年度の当初予算に対し3億2千154万8千円、54.1%の増額となっている。

歳入の主なものは、国庫支出金1億1千万円、一般会計からの繰入金2億3千428万2千円、市債5億2千30万円で、

歳出の主なものは、区画整理費として物件移転補償、道路築造工事等のインフラ整備を行うため9億225万9千円を計上した。

議会では、「主な事業で物件移転補償を29棟予定しているが、物件移転の状況を教えてほしい」などの質疑の後、建設経済常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「国、県からの補助金が減るのなら、それにふさわしい見直しをしなければいけない」「土地区画整理事業を同時進行で幾つもやっていくことに相当無理があるのではないか」などの反対討論の後、建設経済常任委員長報告のとおりに賛成多数で可決した。



整備が進む新座駅北口区画整理地内

平成27年12月に支給される期末手当の支給割合を0.05月分引上げ

―新座市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例を可決―

一般職員の勤労手当の支給割合の改定に合わせて、市議会議員の期末手当の支給割合を0.05月分引上げる改定をするため、提案するもの

―新座市放課後児童保育室条例の一部を改正する条例を可決―

―新座市放課後児童保育室条例の一部を改正する条例を可決―

東北放課後児童保育室の2棟目の開設に伴い、同放課後児童保育室の位置を追加するため、提案するもの

東三丁目集会所が平成28年4月1日から供用開始

―新座市立集会所条例の一部を改正する条例を可決―

(仮称)東三丁目集会所が平成28年4月1日から供用を開始することから、同集会所を「東三丁目集会所」として設置するため、提案するもの



4月から供用を開始した東三丁目集会所

陳情

今定例会で審査した陳情

陳情第1号 軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情

〔採択〕
厚生常任委員会

陳情第2号 「介護離職ゼロ」実現を求める意見書提出を求める陳情書

〔採択〕
厚生常任委員会

地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は7件で、そのうち6件が可決されました。可決された意見書は、関係機関に議長名で送付しました。

◆軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談のできる窓口などの設置を求める意見書
平成28年3月28日
〔提出先〕衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣

◆「介護離職ゼロ」実現を求める意見書
平成28年3月28日
〔提出先〕衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 厚生労働大臣

◆保育所の待機児童問題への緊急対策を求める意見書
平成28年3月28日
〔提出先〕衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 厚生労働大臣

◆国の制度として子ども医療費助成の実施を求める意見書
平成28年3月28日
〔提出先〕内閣総理大臣 厚生労働大臣 財務大臣 厚生労働大臣

◆子ども医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書
平成28年3月28日
〔提出先〕内閣総理大臣 厚生労働大臣

◆原発再稼働ではなく安全を優先するエネルギー政策への転換を求める意見書
平成28年3月28日
〔提出先〕内閣総理大臣 経済産業大臣

議会日誌

2月 議員協議会 党・会派代表者会議 第1回定例会開会

3月 全員協議会 都市高速鉄道12号線特別委員会

4月 議会運営委員会 全員協議会 志木地区衛生組合議会定例会 朝霞地区一部事務組合議会定例会

5月 議会運営委員会 愛知県東浦町行政視察来訪 山梨県甲府市行政視察来訪 議会改革特別委員会 愛知県刈谷市・安城市・碧南市行政視察来訪 議会運営委員会 第2回定例会開会

手軽にスマートフォンで議会だよりが見られます
市議会では「議会だより」をより多くの皆さんに提供できるよう、スマートフォン向け無料アプリ「i広報紙」を導入しました。この無料アプリをダウンロードし登録すると、いつでもどこでもスマホなどで議会だよりを読むことができます。ぜひ御利用ください。

▼アプリのダウンロードはこちら

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト

市政全般にわたり、市長を始めとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。その要旨をお知らせします。



政和会 平野 茂

市役所以外の期日前投票所の投票開始時間の繰上げについて

問 市役所以外の期日前投票所の投票開始時刻は午前10時だが、市役所と同様に午前8時30分から開始できないか。

答 市役所以外のにいざほっとぽららで、栗原公民館及び福祉の里の開館時間前に期日前投票所を開設するためには施設管理上の問題などがあるので、期日前投票所の利用状況を踏まえて、検討する。

にいバスの停留所の増設について

問 現在、路線が走っていない石神二・三丁目地内に停留所の増設



公明党 鈴木 秀一

AED救命講習会開催の拡大について

問 AEDを使える方を増やすために講習会開催の拡大が急務であり、小・中学生への講習も救命処置方法と命の大切さを学ぶ機会として大変大事であると考えているが、市の見解を伺う。

答 講習会等の地域での開催を積極的に呼び掛けていく。また、市内4つの中学校では、訓練用AED等を新座消防署から借り、2年生を対象にAEDの操作方法を含む心肺蘇生法の実習を行っており、残り2校にも拡大したい。小学校では、平成28年度に野火止小と陣屋小の5・6年生を対象としたジ

はできないか。
答 道路の幅員が狭いことや老人福祉センターのバスルートを継承しているのと同様ににいバスは乗り入れていない。今後は車両の耐用年数の関係や新座駅北口土地区画整理事業、東久留米・志木線の整備状況を見ながら、ルート変更、車両の小型化や福祉施策との兼ね合いなど総合的に勘案して、より合理的な事業にしていきたい。

西東京市図書館の利用について

問 交渉の状況と今後のスケジュールは。また、借りられる冊数などはどうなっているのか。

答 新座市が西東京市に対して嘱託職員2名分の人件費年額約480万円を支払うことで協議が調ったので、平成28年4月1日から利用開始できるよう事務を進めている。

デマンド型タクシーの検討状況について

問 タクシー会社との提携や利用者を運転免許を返納した高齢者に限定するなど、地域を限定すること

で本市でも運用可能ではないかとの声を頂くが、検討状況を伺う。
答 現在、にいバスを運行しているが、デマンド型交通を導入すると更なる費用負担になる。にいバスの耐用年数を考慮すると平成31年に買換え等になるので、これに合わせ、どういった公共交通システムがいいか検討する。

ひばりヶ丘駅北口整備問題について

問 進捗状況と今後の工事予定について、市の見解を伺う。



新座市民が全館利用できるようになった西東京市の図書館

西東京市民は図書、雑誌及び紙芝居合わせて30冊、CD3点を2週間以内で貸出できる基準になっているが、同様の基準で新座市民も利用できる。貸出資料のリクエストは西東京市図書館に所蔵している資料は借りられるが、同図書館に所蔵していない資料のリクエストは西東京市以外できない。

ユニア救命士認定制度を試験的に実施予定である。
答 平成25年度の整備完了予定であったが、平成30年度まで延長して現在工事を行っている。地権者は5人いるが、用地交渉は全て契約済みで、建物3件は5月までに全て移転完了する。また、駅舎にエスケーター等も設置する予定であり、もうしばらくお待ちいただきたい。



公明党 野中 弥生

心身障がい児(者)の家族のレスパイト(小休止)について

問 心身障がい児(者)の家族が入院した場合等の支援、心身障がい児(者)の受入施設等の体制を伺う。

答 心身障がい児(者)の家族に対するレスパイトケアについては、現在、重症心身障がい児(者)短期入所事業、短期入所、日中一時支援事業、生活サポート事業の一時預かりで対応している。しかし、サービス提供をしている事業所は大変少なく、また、県内でも遠方にあることも多く、利用しにくいことも大きな課題である。今後必要の増加が見込まれることから、



公明党 亀田 博子

保育園待機児童の解消について

問 ①3月1日時点で389名いる待機児童の解消策を伺う。②小規模保育施設を卒園する3歳児の、4月からの保育園入所状況を伺う。③家庭保育室を利用する保護者の負担をどう考えているか。

答 ①定員割れの保育園や認定こども園等を案内し、入所希望者と調整している。また、平成28年度中に2か所の法人保育園新設や既設保育園改修の相談を受けており、受入人数の増を見込んでいます。②該当する市内在住児童は19名あり、17名が入所予定、2名が不承諾となった。不承諾の方には、空きの

サービス提供基盤の強化については、引き続き国や県に要望を行うとともに、必要な方に対してサービスの提供ができるよう周知はしっかりと図っていく。

英語圏の海外交流都市提携について

問 第4次新座市基本構想総合振興計画後期基本計画の中でも、英語圏の都市との新たな連携を検討するとの記述がある。英語教育を進める上でも英語圏との交流都市提携が必要ではないか。

答 英語圏の市との交流をできれば進めていければと思うが、今後の課題とする。

陣屋小学校の通学路(こもれば通り)の安全対策について

問 陣屋小の児童が水道道路の信号を渡って、歩道のある側を通ら

ある保育園を案内している。③市から家庭保育室に補助を行い、保育園と同程度の保護者負担となるよう対応している。

利用者支援事業の実施について

問 国から、基本型、特定型、母子保健型から選択して実施が求められているがどう進めていくのか。

答 平成27年度から保育ニーズと保育サービスを適切に結び付けることを目的とした特定型を開始した。基本型の実施に向けては先進事例の調査研究を進め、平成28年度は子育て世代包括支援センターと利用者支援事業の関係について国から示された類型も参考に、市の体制を検討していく。

新聞を活用した授業について



新聞記事を活用した1分間スピーチの様子



安全対策の要望があった陣屋小の通学路

新聞を活用した授業を広めるべきと考えるが、学校図書館での活用も含め、現状と課題を伺う。
答 記事を基にスピーチを行うなど各学校で活用している。図書館には、中学校は第二中学校に、小学校は17校中15校に配置している。全全ての学校に配置し、授業で活用するよう、環境整備を進めていく。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



政和会 中村 和乎

石神小学校児童の通学路の安全確保について

問 登校時は南門を通っているが、下校時は正門から帰っていく。下校の時間帯は地域の方も歩道を歩いており、高学年の児童は高齢者が危険だと思って、自ら歩道をおりて、白い路側帯を歩いている。校庭側の歩道を拡幅できないか。

答 歩道拡幅は相当の工費がかかる。校舎の大規模改修も先送りしている。今後の課題として、下校時に南門を開けると校庭への出入りが自由になって不審者等への対策が必要となる。また、体育の授業で、ボール等が道路に出て事故に巻き込まれることも考



公明党 滝本 恭雪

特定健康診査について

問 市の国民健康保険の特定健康診査の健診月を延長できないか。

答 1月に入るとインフルエンザや風邪等の患者の増加により、特定健診の受入れは12月までにしてほしいという朝霞地区医師会からの意見を踏まえて、健診期間の決定をした経過があるので、これを延ばすのは現段階では難しい。改めて協議はするが、当面は12月31日まででお願いしたい。また、平成26年度からは、健診期間外の1月から3月までの自費による受診について償還払い制度で助成を

えられるので、朝の一定時間帯を除いては閉めている。

東久留米・志木線について

問 東久留米・志木線の全線開通に向けた見直しを伺う。

答 1千440mの計画道路の内残りは65mであるが、あと1件の方の了承が得られていない。市は、これ以上の用地交渉は困難だと判断して土地収用法に基づき埼玉県収用委員会における公正な審理による裁決により用地の取得や明け渡しを受けるため、現在準備を進めている。東久留米市側の進捗状況は、事業延長31m、用地買収は完了しており、平成28年度に工事着手、平成30年9月には開通予定である。

市道第62-05号線の維持補修対策について

問 同市道は傷みが激しく、至る所に亀裂が見られる。早期の維持補修対策を講じるべきではないか。

答 石神地区の北原第三児童遊園南側の約20mの箇所を幅員4mで表層の5cmを全部撤去して、打替え補修工事を幅員4mで行う考えである。



補修工事が要望された石神地区の北原第三児童遊園付近の道路

中沢バス停留所の屋根の改善について

問 片山一丁目の中沢バス停留所の屋根が老朽化しており、停留所全体としての改善が必要と考えるが見解を伺う。

答 土地は地元から寄附していたので、バス停も市の管理となっており直し等の対応を早急に実施する。



屋根の修繕等の対応が図られた中沢バス停留所



市民と語る会 高邑 朋矢

町内会について

問 町内会によっては世帯数が実数と異なっていたり、廃棄した広報にまで補助金が出ていた。広報については、本年5月から全戸配布する予定であるが、全市民の税金の無駄遣いは直ぐにでもやめべきと思うが、市長の考えを伺う。

答 町内会の世帯数については、今年から申請内容を正確に把握するため申請書類の改正を行った。広報の全戸配布をしていない町内会であっても、会員以外にも配布している場合があり、会員数よりも配布部数が多くなっていることがあった。今後、発行部数で無駄が



政和会 池田 貞雄

空家対策について

問 ①市内の空家の状況を伺う。また、市民からメール等で情報提供を受ける仕組みを作る考えはないか。②空家等対策協議会における検討状況と今後の対応を伺う。

答 ①平成28年1月末現在で176件の空家を把握している。情報提供の仕組みについては、市ホームページから各担当課宛てにメールを送信できるので、改めて作る必要はないと考えている。②これまでに2回の会議を開催し、特定空家等の判定基準について協議してきた。今後は、(仮称)新座市空家等対策計画の策定や特定空家等の

生じることのないように調整していく。

入学準備金貸付金について

問 高校や大学の入学時に貸付金の制度があるが、合格発表があったから、2週間後にならないと貸付金が振り込まないので、間に合わず諦めしてしまうケースがあった。合格が決まってから直ぐに振り込めるシステムにする必要があると思うが、市の考えを伺う。

答 急いでいる方については、1週間程度で振込みできるように迅速な対応をしていく。

制服、ジャージ等のリユースについて

問 子どもと貧困が社会問題になっている。市立中学校に入学する時の制服やジャージ等の購入費用

判定等を進めるとともに、法による指導、命令等を実施していく。

東京五輪の選手育成支援について

問 埼玉県が東京五輪の強化指定選手に対して遠征費等を助成するとの報道があった。本市から強化指定選手が選出された場合、市として経済支援を行う考えはあるか。

答 現在、国際大会や全国大会に出場する選手には市から助成金を交付している。五輪については県の動向に合わせて検討していく。

(仮称)大和田二・三丁目地区土地整理事業について

問 これまでの進捗状況と今後のスケジュールを伺う。

答 平成23年以降、地権者や関係機関との調整、企業誘致、測量・設計、都市計画の変更や環境影響



第二中PTAが管理しているリユースの制服など



大和田二・三丁目地区の将来土地利用構想図(案)

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



おおさか維新の会 塩田 和久

障害者差別解消法の施行に向けた体制づくりについて

問 同法が4月から施行されるが、今後の職員研修の対応や当事者の声はどう盛り込んでいくのか。

答 既にユニバーサルサービス研修や人権啓発推進委員研修を兼ねた同法施行に向けた研修会を実施しており、今後は民間事業者向けの説明会にも職員を参加させる。当事者からの声は新座市障がい者施策委員会を中心とした関係機関との連携を通じて、意見を伺いながら差別事例の適切な解決方法等について協議を行う体制の構築へ向けて現在検討している。

インフルエンザ予防接種の公費負担について

問 今年もインフルエンザは、A型、B型と猛威を振るった。県内でも全国的にも公費負担を行っている自治体が増えており、医療費の減額にもつながることから、市でも中学生以下を対象として開始してはどうか。

答 現下の厳しい財政状況では無理である。公費負担を実施する自治体も増えているが、県内ではまだ6市のみであり、しばらく県内の状況や国の動向を見たい。

野火止五丁目児童遊園付近の安全対策について

問 朝、夕の時間帯、特に朝の通勤時間帯に速度を超過しているのではないかと思われる車を見る。幅員が狭い場所もあるので、歩行者の安全対策が図れないか。



「スピード落とせ」の看板が設置された野火止五丁目児童遊園付近の道路

答 3月8日に新座警察署へ速度規制の要望を行った。また、一部幅員が約4mの非常に狭小な区間にはスピード落とせの看板を2枚設置した。将来的には新座駅北口土地区画整理事業に合わせて道路を拡幅して安全対策を図っていき

新座団地図書室について

問 同図書室は大変狭く、蔵書数や開室日も限られているので改善できないか。また、UR都市機構と協議し、旧大正保育園跡地を利用して同図書室を拡充できないか。

答 書架のレイアウト変更により、使いやすくすることは可能だが、財政状況を見て検討したい。開室日については、公民館にある分室の運営を委託方式に変更するので、その様子を見てから判断したい。また、旧大正保育園跡地は、平成28年度に園舎を解体してUR都市機構に土地の返還を行う方針で既に協議が調っているため、跡地を活用した拡充の考えはない。



日本共産党 小野 大輔

第二老人福祉センター15時45分の帰りのバスについて

問 大変混雑して危険である。市長は前回の議会で改善を約束したが、改善は進んだか。

答 にいバスの増便、車両の大型化等いろいろな角度から検討したが、直ちの対応は難しい。抜本的には、平成31年頃にバスの買換えがあるので、それに合わせて対応したい。また、大和田二・三丁目地区の区画整理により道路状況も一変するので、そういったことも踏まえ対応したいが、当面の改善策についても検討する。

新座志木中央総合病院前の安全対策について

問 志木街道の同病院前は朝夕の交通量が多く、バス停もある。安全対策が必要ではないか。



安全対策が望まれる病院前のバス停付近

答 埼玉県では平成25年度からの3年間、通学路のたまり場空間整備事業として歩道未設置の県道における横断歩道等へのスポット的な歩道整備事業を実施しており、市は指摘の箇所を要望してきたが、当該計画では整備されなかった。今後も強く要望していく。



日本共産党 工藤 薫

特別養護老人ホームの新増設等について

問 入所希望者が多く待機状態である。今後の施設の新増設の見通しを伺う。また、一方で定員割れしている施設については、県と連携して改善すべきではないか。

答 広域型特別養護老人ホーム100床、地域密着型特別養護老人ホーム29床の整備に向け、県と連絡調整を図り、計画に基づいた整備を進めていく。また、一部を閉鎖している施設は、県の指導と合わせて再開できるように働き掛けていく。

介護職員の待遇改善と高齢者の権利擁護について

問 介護職員や家族等から、ケアや労働条件などの問題提起があった場合は迅速な対応を行うとともに、相談窓口の設置等で実態把握を進めてはどうか。

答 通報があった介護保険に関する相談等については、内容の把握、現場確認も含めた事実確認等、迅速な対応を図っている。サービス利用者の相談、苦情の窓口は既に数か所設置されている。さらに客観性を確保するための第三者委員会、各市町村及び国民健康保険団体連合会でも相談窓口があり、新たな相談窓口は必要ないと考える。

学校給食費の負担軽減について

問 希望する子どもが持たない理由として「子育てにお金が掛かる」と市の調査でも市民が回答している。学校給食費の無償化



市内小中学校で提供されている給食



日本共産党 笠原 進

待機児童の解消について

問 待機児童数は4月1日の見通しで155人と昨年以上にあり、非常に深刻だ。解消策をどう考えているか。また、来年4月開設の新設保育園は2園以上必要と考えるが、どう準備しているか。

答 来年4月の2か所の法人保育園開所に向けて、関係者と協議を進めている。また、既設保育園の増設についても相談を受けており、定員増を図るため、建設費助成等の協議を進めていく。

国民健康保険税の引下げについて

問 市民の暮らしが大変な中、国保税引下げの要望は強い。十分に財源はあるので引き下げるべきと考えるがどうか。

答 平成28年度の国保事業特別会計は、被保険者数の減少により国保税の減収や療養給付費等交付金の減額による歳入の減少を見込み、一般会計からの繰入や保険給付費支払基金の取崩し等により歳入・歳出の収支差を埋めた厳しい予算編成となった。このため、当面は国保税の引下げは先送りとするが、多額の保険税が残る場合には保険税率の改定等を行う考えである。

石神小学校大規模改修工事について

問 平成27年度に工事が予定されていたが1年先送りされ、更に今度は後期5か年計画において平成30年度へ先送りされた。土地区画



大規模改修工事の早期実施が要望されている石神小学校

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



政和会 鈴木 明子

総合教育会議について

問 平成27年度に新座市教育大綱が策定された。教育行政においては...

答 今後は、策定した教育大綱や...

問 新座中央通りと国道254号の交差点について...

外国人観光客の誘致について
問 公衆無線LAN、Wi-Fiの整備の課題が掲げられている...



早期の安全確保が要望された国道254号の新座警察署交差点

歩行者の安全確保のため、交差点にあるファストフード店部分を...



公明党 白井 忠雄

「にいバス」のバス停へのベンチ設置について

問 4か所の「にいバス」バス停に、新座遊技業防犯協力会からの...

答 ベンチの設置には法令に規定されている歩道幅員の確保が必要...

新座駅北口への保育園建設について

問 孤立死を防止するための情報をまとめた「リーフレット」をどのように周知していくのか...

「孤立死のないまちづくり」について

問 新座駅北口土地区画整理事業地内の公共施設用地に、保育園、ミニ児童センターなどを建設すべきではないか...

問 新座駅北口土地区画整理事業地内の公共施設用地に、保育園、ミニ児童センターなどを建設すべきではないか...



孤立死を防止するための情報をまとめたリーフレット



日本共産党 石島 陽子

幼稚園保育料の保護者負担軽減について

問 子育て世代の収入が伸び悩み、保護者負担軽減のため、市独自の...

答 本補助事業は市単独で行っており、現下の市財政状況等を勘案...

介護予防・日常生活支援総合事業について

問 子育て世代の収入が伸び悩み、保護者負担軽減のため、市独自の増額で更なる子育て支援をすべきと考えるがどうか...

問 ①介護保険法改正で、要支援1と2の方の訪問介護と通所介護は...



日本共産党 芦野 修

新庁舎建設における地元建設業者の確保について

問 平成27年第1回臨時会において、市内業者の活用について、受注業者に「従来にも増して強くお願いしていく」との答弁があった...

答 新庁舎建設工事等の契約に当たり、工事の施工等における遵守事項の中で、下請業者の選定や建設...

問 現在、手動式の空気入れが設置されているが、自動式の空気入れ機の設置要望が利用者から出ている。設置の考えを伺う。

新座駅前地下自転車駐車場の無料自転車空気入れ機設置について

問 市内業者の一覧表を受注者に渡している。さらに、地元業者の活用が可能となる工事があるかどうか、毎週実施する工事定例会議等...

答 全ての出入口に手動式の空気入れを設置している。自動式の価格は1台30万円、50万円程度ですので、今後の課題とする。



樹木総点検の対応が求められる市民憩いの森

市民憩いの森の樹木総点検について

問 堀ノ内集会所隣の市民憩いの森の樹木が根元から折れ、歩道に倒れる事態が発生した。全ての憩いの森の樹木について早急に総点検を行い、必要な対策を行う必要があるのではないか...

答 隣地の住宅等の対応も含め、早急に検討し、対応策を協議する。

その他の質問
○介護保険制度の改悪について
○悪質商法被害防止ネットワークについて
○市民の健康づくり活動への支援について
○県道練馬・所沢線の歩道整備について

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



日本共産党 辻 実樹

入学準備金・奨学金貸付について

問 平成26年度実績では、予算執行率は55%と低く、利用しづらい制度になっていないか。②制度を利用しやすくするため、相談窓口をつくり、減免や返済期間を延ばして負担を軽くする考えはないか。

答 ①貸付数は、毎年10人から20人程度で推移している。御指摘の執行率は、予算不足により貸付けができないという事態を避けるため多くの予算を確保している結果と考えている。本市の制度では、保証人の要件を緩和し、連帯保証人を求めないなど、他市と比較し



政和会 小池 秀夫

地下鉄12号線の延伸について

問 交通政策審議会の答申が間もなく示されるが、新座市への延伸の見通しについて伺う。

答 交通政策審議会分科会の鉄道部会の委員会が3月15日に開催されたが、最終的には結論が出なかったため、再度の協議になると思う。どんなたたき台が出されているのかも全く情報が入っていない。その後の委員会がいつ開催されるかも分からず、全部非公開でもあるので、今は連絡を待ちたい。

新駅周辺のまちづくりに関連する都市整備について

でも利用しやすい制度となっており、利用しづらいから応募が少ないわけではないと考えている。②事情があつて返還が遅れる場合には、1回当たりの返還額を減額した上で、返還期間を延長するなど柔軟に対応している。また、滞納者には連絡して相談に応じており、今後も貸付の際に、事情がある場合には相談に応じることをしっかりと伝えていく。

ボール遊び等ができる公園の設置について

問 ボール等の使用は禁止の公園が増え、子どもたちが伸び伸びと遊べる公園が不足している。広くてボール遊びや水遊びができる公園を増設する考えはないか。

答 現在市内には総合運動公園も含めて25か所の公園等があり、事故等の防止や近隣住宅への配慮か



野火止用水公園のじゃぶじゃぶ池（夏季のみ）で遊ぶ子どもたちの様子

基本的にはボール遊びは禁止としており、8か所の広い公園では防球ネットを張って区割りをし、ボール遊びを可能としている。広い公園の整備には土地の確保が必要なので、土地区画整理事業を行う中で、水遊びができる公園を含めて積極的に整備していく。

問 地下鉄12号線が新座市へ延伸された場合を考え、将来を見据えた新駅周辺のまちづくりに大きく影響するスマートインターチェンジの設置や都市計画道路保谷・朝霞線の整備について、より積極的に取り組んでいくべきではないか。

答 延伸が方針として打ち出されれば、それに向けた具体的な構想案を直ちに検討、協議して発表したい。今ある程度の骨格は持っているが、答申案の発表を間近に控えた現段階で、来たとしたらこう考えていると市長が申し上げるの

馬場運動場に練習場所を確保することについて

問 利用者からウォーミングアップの場所が欲しいとの要望が多い。青少年健全育成と高齢者生涯スポーツの推進を図るためにも、練習



利用者の駐車場として要望された関越自動車道のガード下

場所の確保ができないか。また、関越自動車道のガード下を駐車場にできないか。答 提案のあった練習場所は、隣接地が納税猶予地なので、グラウンドとしてお借りすることはできない。関越自動車道のガード下の利用については、ネクスコ東日本と協議をしてみる。



公明党 佐藤 重忠

若年層の自殺対策の強化について

問 40歳未満の自殺者数の減少幅は他の年齢層に比べて小さく、若年層の自殺は深刻な問題である。今後の対策強化について、市の考えを伺う。

答 若年層、特に思春期世代に対する自殺予防事業として、養護教諭を対象にゲートキーパー養成講座を実施している。平成28年度は、心の健康について相談できる窓口の周知用チラシを市内全戸に配布予定であり、ゲートキーパーの役割及び自殺予防事業の周知も図る。

障害者差別解消法について

問 ①対応要領の具体例、②保育園や学校での対応について伺う。

答 ①障がい者施策委員会の意見等も聞き、不当な差別的取扱い及び合理的配慮の基本的な考え方や具体例を列記し、業務の参考となるよう職員向けハンドブックを作成し、周知を図る。②保育行政において、こういった事案が差別に当たるかや、提供すべき合理的配慮の具体例等をこれからも積み重ね、決して差別が起きないように対応を図る。学校では子どもが第一と考へ、何が本場に必要かを十分に話し合い、合意形成のもと合理的配慮として個別の支援計画等に位置付け、支援及び対応を図る。

西堀・新堀コミュニティセンターでの期日前投票実施について



期日前投票所の設置が要望された西堀・新堀コミュニティセンター

問 市西部地域にある同センターでの実施を早期に実現すべきと考へるがどうか。

答 新たな期日前投票所の増設に伴うので、現時点では期日前投票所の制度の更なる周知に努めるとともに、他の期日前投票所の投票状況のデータ等を蓄積し、状況に応じて今後の対応を検討したい。

今後残るかどうか保証はないが、できる限り残るよう努力したい。

西部高齢者相談センターの利便性について

問 同センターの担当地区は広範囲になっており、充実を図るには地域を分割して、第2西部高齢者相談センターを設置すべきでは。

答 平成28年度中に西堀、新堀地区に新たに高齢者相談センターを設置する。事務所の整備や専門職の人員確保に相当の期間が必要であり、平成29年4月から介護予防、日常生活支援総合事業も開始予定なので、開設は平成29年3月を予定し、準備に入りたい。

新堀集会所の建替えについて

問 平成28年度予算では新堀集会所の建替えの実施設計が予定され



建替えの要望をされた新堀集会所

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 川上 政則

知的障がい児(者)へのおむつ助成について

問 知的障がい児(者)でもおむつを必要としている方がいる。実態に即した法整備をすべき。

答 現在、身体障がい者に限定された助成であるが、紙おむつが必要な方への支援は、早急に検討をしていく。

第二老人福祉センターについて

問 今後の第二老人福祉センターの構想を伺う。①換地後の構想について、②老朽化、狭あい化の対応策について、③浴室への高い椅子と手すりの整備について



市民と語る会 木村 俊彦

土地区画整理事業と緑地保全について

問 新座市地方創生総合戦略では、平林寺を除く全ての市街化調整区域で土地区画整理事業を進め、新たな発想で積極的に緑地保全にも取り組むとしているが、具体的な保全策を伺う。

答 公共の区画整理事業では、3%の公園は設置義務となっている。例えば、それに加えて2%の特別減歩をお願いすれば、5%の緑地公園ができる。今後地権者の理解と協力を頂き、特別条例等を制定したい。区画整理事業を行っていくが、全体として緑地は減るが、特別減歩等によって、良好な町並

答 ①区画整理事業により、現在の敷地面積より若干減歩する。移設、新築等については、今後の課題とする。②カーペットについては、平成28年度に張り替え工事を実施、脱衣所のロッカーも改善を検討する。駐車場等については、現在の台数を確保する。にいバス全体の混雑については、にいバス全体の運行形態、デマンド型交通等も含め、市民の利便性の改善に向けて検討する。③椅子は改善し、手すりは検討する。

無料Wi-Fiエリア拡大について

問 ①観光客への対応について、②若者への学習場所の提供について、③防災への対応について

答 現在、観光プラザのみ全機種対応で、本庁舎1階、中央・大和田・栄・栗原・畑中公民館、西・

障がい者、要支援・要介護高齢者の投票実態と課題について

問 平成28年2月に執行された新座市議会議員一般選挙では、障がい者や介護の必要な高齢者の投票率が全体の投票率と比べると非常に低かった。投票を支援する制度を周知し、参政権の保障に真剣に取り組むべきではないか。

答 障がいのある方等への対応としては、点字投票の実施、投票所へのスロープ設置による段差解消、職員による投票用紙の代理記載、病院や老人ホーム等の指定施設での不在者投票、障がいの程度に応じた郵便投票等を実施している。今後は、投票を支援する制度をより分かりやすく周知するため、全戸配布している啓発資料を工夫す



無料Wi-Fi全機種に対応している観光プラザ

新コミセン、ほっとプラザ、市民総合体育館の9施設はau限定の無料Wi-Fiである。災害時は全機種対応できる。①今後は、どの機種でも通信可能なWi-Fiの設置を検討していく。②au限定だが右記の施設では利用可能である。③避難所への設置は有効であるが、財政上の検討が必要である。



刷新の会 平松 大佑

休日の開庁の実施について

問 市民の約7割が市外で従業しているという実情に合わせて、土曜日の本庁と出張所の開庁、出張所での取扱業務の拡大など、市民サービスの向上について検討すべきではないか。

答 休日開庁は朝霞市、和光市、志木市では土、日一部開庁等も行っており、新座市だけが行っていない状況は承知している。経費が相当掛かり、職員体制への影響も出る。施設の整備も図っていかねばならない。本年からマイナンバーカードの利用でコンビニ交付がスタートするので、その状況

財政シミュレーションについて

問 2025年問題など将来の財政危機を把握し、こいつた将来に備え、市がいつまで何をどの程度まで行っておくべきかを明確にするために長期財政シミュレーションを作成するべきではないか。

答 この10年間でさえ、先の見通しが難しい状況である。そういった流動的な状況で20年、30年先を見据えた財政のシミュレーションを作る意味が余りないので、今までのやり方を踏襲し、10年程度の先を見据えた財政シミュレーションでいきたい。

中原・本多集会所の水はけの改善について

問 同集会所を利用する方から水



水はけの改善要望をされた中原・本多集会所

はげが悪く、雨天の際には歩くのにも苦労するので、改善してほしいとの声があるが、改善できないか。

答 新年度に入ったら雨水管を埋設し、雨水が陸屋根へ流れるように早速、工事する。

平成28年第1回臨時会を開催

新座市新庁舎建設工事など

工事請負契約の締結を可決

1月25日に平成28年第1回臨時会が招集され、工事請負契約の締結を始め、新座市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分承認、新座市国民健康保険条例及び新座市介護保険条例の一部を改正する条例を廃止する条例の専決処分の承認の3議案が提案された。

新座市新庁舎建設工事

市役所本庁舎の耐震性能の不足、老朽化及び狭あい化等の課題解決に向けて、本庁舎を建て替えるに当たり、第1期工事となる新庁舎建設工事を行うため、44億8千626万6千円で工事請負契約を締結することについて、議会の議決を得



新庁舎の外観イメージ

市長から報告を受けました 全員協議会から

1月25日

新庁舎建設工事について

同工事(第1期)に係る補正予算については、平成27年第1回臨時会で議決を頂き、本年1月6日に実施した入札により、株式会社銭高組北関東支店を落札候補者として仮契約を締結したので、本臨時会に工事請負契約締結に係る議案を提案した。本件議決後、2月下旬から工事を着工し、平成29年10月末にしゅん工、平成30年1月に新庁舎の供用を開始予定である。工事期間中は、通学時間帯における工事車両の通行自粛等の交通安全対策や騒音・振動対策等の徹底を図り、2月中旬には近隣住民を対象に説明会を実施予定である。



全戸配布されている選挙啓発のチラシ

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



政和会 助川 昇

職員地域担当制度の概要について

問 平成28年度から導入予定の同制度における地域担当職員の役割や制度運営について伺う。

答 職員は、担当町内会の会議に出席して行政情報を提供し、また、地域からの要望等を担当課に報告し、担当課が改善等の対応をすることになる。職員6名程度で構成する班の中から年に数回、交代で2名ずつ会議に参加し、職員の負担増とならないよう配慮する。制度実施後、円滑で効果的なものになるよう、町内会や職員から随時意見を聞き、柔軟に対応したい。

住宅の耐震化に向けた取組について

問 これまでの耐震化の状況と今後の取組について伺う。

答 市では、平成20年に建築物耐震改修促進計画を策定し、住宅耐震化率を平成27年度末には90%にするよう目標設定した。平成21年度に既存木造住宅耐震診断改修等助成制度を設け、現在までに耐震診断303件、耐震改修工事費180件の助成を行ってきた。今後は、策定中の計画改定版の中で、住宅耐震化率を32年度末までに95%として目標設定する。また、分譲マンションの耐震化が遅れているので、積極的にPRも含め推進していく。

総合防災訓練について

問 平成27年度までに全ブロックで総合防災訓練が終了したが、今



総合防災訓練の様子

後の地域における防災訓練の在り方について、市の考えを伺う。
答 今後は、訓練に参加された地域の皆様から頂いた要望等を踏まえ、全ての指定緊急避難場所において、緊急初動の指定職員と地元自主防災会役員等を対象とした避難者の受入態勢の構築に特化した訓練を平成28年度から実施する。

公営選挙ポスター掲示場にQRコードを表示することについて

問 QRコードを携帯電話等で読み込ませると、選挙情報が簡単に見ることができると。本年7月の市長選挙から実施すべきではないか。
答 7月に執行する市長選挙からQRコードの表示をしていきたい。



QRコードの表示が求められる公営選挙ポスター掲示場

市長から報告を受けました 全員協議会から

◆1月25日

①西東京市図書館の利用、②新座市立図書館分館の業務委託について

①平成6年にひばりヶ丘駅南口に西東京市立ひばりが丘図書館が設置された際、新座市民から同図書館を利用したい旨の要望があったので、同図書館との相互協力検討会議の中でお願いしてきたが、実現に至らず、平成22年度に協議が一時中断された。その後協議を再開したが、負担金額や利用条件に乖離があったため、平成22年度以降は協議が進んでいなかった。また、西東京市は、平成27年11月に同市図書館設置条例施行規則を改正し、平成28年11月から図書館の利用登録住所要件を、西東京市を除き、小平市、東村山市、清瀬市等の7市1区に限定し、新座市民は利用できないこととなった。

現在、分館は週2日、中央図書館の非常勤一般職員等を派遣して開館しているが、分館の開館日も中央図書館の休館日は職員を派遣できないため、分館も休館していた。委託化により、休館としていた日を開館すること、また、個々の分館の開館日が重ならないよう、栗原公民館図書室の開館日を火曜及び土曜から水曜及び土曜へ変更することで、利用者へのサービス向上を図る。

◆4月27日

地下鉄12号線(都営大江戸線)に係る交通政策審議会の答申及び今後の延伸促進活動について

同審議会では、平成26年4月に国土交通大臣から「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」の諮問を受けた後、約2年にわたり審議が行われ、本年4月20日に答申がなされた。前回の答申では、路線ごとに優先順位が示されていたが、本答申では順位付けは行わず、プロジェクトごとにその意義と課題が整理された。

本市としては、課題は示されたが、意義のあるプロジェクトの一つとして地下鉄12号線延伸が位置付けられたことは、これまでの延伸促進活動の成果であり、「一体整備」という文言が新たに盛り込まれたことは、市内への延伸及びJR武蔵野線への結節に向けた大きな前進と捉えている。さらに、課題解決路線から国が支援することから、沿線自治体等の取組次第で早期の延伸実現も可能と捉えることができ、まちづくり構想を策定し、事業性確保に向けた取組を積極的に進めている本市にとっては、歓迎すべき内容といえる。

そこで、課題解決に向けては、埼玉県との連携が不可欠であるため、市長が知事に対して、各取組に対する連携・協力、事業主体を含めた東京都への働き掛け等に関して要請を行い、加えて、県都市整備部長及び交通政策課長との協議・意見交換も行い、県が東京都と協議する旨の回答を頂いた。

今後、県及び東京都に対して強く要請を行うとともに、引き続き、練馬区、清瀬市及び所沢市で構成する延伸促進協議会により事業性の確保等に向けた検討・協議を進め、さらに、全市を挙げた機運の醸成及びまちづくり構想に関する更なる理解促進に取り組んでいく。



民間委託によりサービス向上が図られた西郷・新堀コミュニティセンター図書館

傍聴しませんか 休日議会 議場コンサートも開催します



平成27年に開催した議場コンサート

市議会では、日ごろ仕事等で市議会を傍聴できない方々にもお越しいただけるように、休日議会（一般質問）を開催します。

また、当日は、市民の皆様にも市議会への関心を深めていただくために、立教大学JAZZ研究会をお招きし、議場コンサートを同時開催します。ぜひ、議場にお越しください。



■日時 / 6月12日(日)

9:30~11:00 本会議（一般質問）

11:00~11:30 議場コンサート

11:30~13:00 昼食休憩

13:00~ 本会議（一般質問）

※議場コンサートの時間は、議事進行の都合により若干変更となる場合があります。

■場所 / 新座市議会議場(市役所本庁舎2階)

■議場コンサート

演奏 / 立教大学JAZZ研究会

曲目 / ♪「モンスターズ・インク」テーマ曲

♪「Under the Sea」ほか

■申込み / ●先着順100名 ●当日直接受付
(2階の議会事務局で、傍聴の手続きをしてください。)

■問合せ / 議会事務局 電話 048(477)7346



平成28年第1回定例会 議案等の審議結果

●賛否が分かれた議案等の審議結果

(○賛成 ×反対)

区分	議案等番号	件名	議決の結果	公明党					日本共産党					市民と語る会	政和会					賛成	反対										
				亀田博子	川上政則	滝本恭雪	白井忠雄	鈴木秀一	野中弥生	佐藤重忠	笠原進	工藤薫	石島陽子		小野大輔	芦野修	辻実樹	高邑朋矢	木村俊彦			平野茂	森田輝雄	小池秀夫	島田久仁代	鈴木明子	中村和	伊藤信太郎	池田貞雄	助川昇	塩田和久
市長提出議案	9	新座市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	7	
	28	平成28年度新座市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	29	平成28年度新座市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	33	平成28年度新座市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	34	平成28年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	36	平成27年度新座市一般会計補正予算(第11号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	64	平成27年度新座市一般会計補正予算(第12号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
議員提出議案	6	消費税10%増税の中止を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	9	16	
	7	原発再稼働ではなく安全を優先するエネルギー政策への転換を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	17	8	

●全会一致で原案可決等(同意)した市長提出議案

4号	新座市行政不服審査会条例	35号	平成28年度新座市水道事業会計予算
5号	副市長及び教育委員会教育長の給与の支給の特例に関する条例	37号	平成27年度新座市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
6号	新座市消費生活センター条例	38号	平成27年度新座市下水道事業特別会計補正予算(第4号)
7号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	39号	平成27年度新座市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
8号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	40号	平成27年度新座都市計画事業新座駅南口第2土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
10号	新座市特別職で常勤の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	41号	平成27年度新座市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
11号	教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	42号	平成27年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)
12号	職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例	43号	平成27年度新座市水道事業会計補正予算(第4号)
13号	特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	44号	新座市道路線の認定について〔市道第21-149号線及び同第21-150号線〕
14号	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	45号	新座市道路線の認定について〔市道第43-105号線〕
15号	新座市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例	46号	新座市道路線の認定について〔市道第52-56号線及び同第52-57号線〕
16号	新座市手数料条例の一部を改正する条例	47号	新座市農業委員会委員の任命について〔新井敏仁氏・地区推薦〕
17号	新座市営墓園条例の一部を改正する条例	48号	新座市農業委員会委員の任命について〔奥田米氏・地区推薦〕
18号	新座市立集会所条例の一部を改正する条例	49号	新座市農業委員会委員の任命について〔尾崎和男氏・地区推薦〕
19号	新座市地域福祉計画推進委員会条例の一部を改正する条例	50号	新座市農業委員会委員の任命について〔糟壁庄一氏・地区推薦〕
20号	共に暮らすための新座市障がい者基本条例の一部を改正する条例	51号	新座市農業委員会委員の任命について〔田畑安治氏・地区推薦〕
21号	新座市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する条例及び新座市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	52号	新座市農業委員会委員の任命について〔並木一晃氏・地区推薦〕
22号	新座市放課後児童保育室条例の一部を改正する条例	53号	新座市農業委員会委員の任命について〔並木丈夫氏・地区推薦〕
23号	新座市指定地域密着型サービスの事業者の指定等並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	54号	新座市農業委員会委員の任命について〔長谷部源氏・地区推薦〕
24号	新座市指定地域密着型介護予防サービスの事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	55号	新座市農業委員会委員の任命について〔三角明久氏・地区推薦〕
25号	新座市建築審査会条例の一部を改正する条例	56号	新座市農業委員会委員の任命について〔渡邊世一氏・地区推薦〕
26号	新座市立学校校庭夜間照明施設条例の一部を改正する条例	57号	新座市農業委員会委員の任命について〔櫻本和夫氏・法人推薦〕
27号	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について	58号	新座市農業委員会委員の任命について〔香川實氏・法人推薦〕
30号	平成28年度新座市下水道事業特別会計予算	59号	新座市農業委員会委員の任命について〔清水洋子氏・個人推薦〕
31号	平成28年度新座市介護保険事業特別会計予算	60号	新座市農業委員会委員の任命について〔櫻本賢治氏・公募〕
32号	平成28年度新座都市計画事業新座駅南口第2土地区画整理事業特別会計予算	61号	新座市オンブズマンの委嘱について〔橋詰裕氏〕
		62号	新座市オンブズマンの委嘱について〔森田浩正氏〕
		63号	新座市監査委員の選任について
		65号	平成27年度新座市下水道事業特別会計補正予算(第5号)
		67号	平成27年度新座市水道事業会計補正予算(第5号)
		68号	平成28年度新座市水道事業会計補正予算(第1号)

●全会一致で原案可決した議員提出議案

1号	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談のできる窓口などの設置を求める意見書	3号	保育所の待機児童問題への緊急対策を求める意見書
2号	「介護離職ゼロ」実現を求める意見書	4号	国の制度として子ども医療費助成の実施を求める意見書
		5号	子ども医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書

●全会一致で採択した陳情

1号	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情	2号	「介護離職ゼロ」実現を求める意見書提出を求める陳情書
----	---	----	----------------------------

平成28年第1回臨時会 議案等の審議結果

●全会一致で承認、原案可決した市長提出議案

1号	専決処分の承認を求めることについて〔新座市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例〕	2号	専決処分の承認を求めることについて〔新座市国民健康保険税条例及び新座市介護保険条例の一部を改正する条例を廃止する条例〕
		3号	工事請負契約の締結について